

第3章

基本理念と将来像

1 まちづくりの基本理念

まちづくりの基本理念は市民憲章の理念とします。

安心して
住める町に

衣浦港を門戸として、広く世界に目を開き、あたたかく
明るい郷土「碧南」をつくるため、わたしたちは自治
の約束として、この憲章を掲げます。

活気ある町に

あたたかい
心の町に

1. 安心して住める町に

いのちを大切にし、すこやかな毎日をおくれます。

1. 活気ある町に

元気で働き、豊かな家庭を築きます。

1. あたたかい心の町に

話し合いの輪をひろげ、なごやかな社会をつくれます。

1. きれいな水と青い空の町に

自然をだいじにし、美しい郷土をつくれます。

1. 清らかな文化の町に

若い力を育て、文化と教養のまちをつくれます。

きれいな水と
青い空の町に

清らかな
文化の町に

2 将来像

まちづくりの基本理念に基づき、碧南市の将来像を、

新たな力とともに創る 笑顔と元気のみなとまち へきなん

とします。

将来像に込めた想い

「新たな力」は本市の未来を支える原動力と捉えており、次代を担う若者や産業基盤、先端技術などです。持続可能で豊かな市民生活を実現するため、本市特有の歴史・文化・伝統などを活かしつつ、新たな力とともにまちづくりを進め、本市の未来を創ります。

「笑顔」は幸せを象徴しています。安心安全な環境で学び、働き、遊ぶ楽しさや人とのつながりが実感できれば、生きがいと幸福感を感じることができ、自然と笑顔があふれるまちとなります。

「元気」は活力や健康を象徴しています。健やかな心や体でいることができれば、力がみなぎり、何事にも前向きに取り組むことができます。市民が元気であればまち全体に元気がひろがり、活気のあるまちとなります。

「みなとまち」は本市の発展を象徴しています。古くから海運の要地として海上交流により栄え、現在では衣浦湾に面した臨海工業地域の造成によりさらなる発展を続けています。過去から未来へと発展をつなげていきます。

我が国は健康寿命が世界一の長寿社会であり、「人生100年時代」を迎えています。本市は、この長寿社会に対応しつつ、将来像である「新たな力とともに創る 笑顔と元気のみなとまちへきなん」を市民と行政が共有しつくり上げることで、市民が笑顔で元気に安心して暮らせるまちが実現すると考えます。